

私たちのまち[錦江町]の

トピックス



暮らしの情報や、みんなの活躍など、まちの話題をピックアップしてご紹介します。

寂しさを乗り越えて、 新たな旅立ち

3月、町内の各小中学校で卒業式が行われました。

今年は小学生82名、中学生92名が思い出のたくさん詰まった学び舎を巣立ち新たなステージへの一歩を踏み出しました。

卒業式は別れのイメージがありますが、新しい出会いへの通り道でもあります。今回、晴れて卒業を迎え巣立っていった子ども達の将来が素晴らしいものになることを願います。

ご卒業、本当におめでとうございます。



涙をこらえ学び舎を巣立つ生徒達

錦江町をまるごと全部PR

3月5・6日、鹿児島市のドルフィンポートにおいて、「半島隅くじら元気市」が開催されました。これは、鹿児島県の両半島に位置する1市3町が地元産の農作物などの特産品を持ち寄りPR販売を行うもので、毎年好評を博しています。

今年も、けせん団子や田代米などを大量に持ち込みましたが、初日でほとんどの商品が品切れになるほど、錦江町のブースも他市町に劣らず大人気でした。

このような、販売者とお客さんの両方の顔が見えるイベントは今後本町をPRしていく上で、とても大切なことだと感じます。

オープン前からお客さんで溢れた会場



根性！？生命力！？

宿利原地区にある町宿利原研修センターの敷地内に不思議な木を見つけました。

幹の部分が急に細くなっている木です。よく見ると、枯れてしまった木から宿り木が元気に成長している姿でした。この木を見ていると自然の生命力の強さがひしひしと伝わってきました。

自然と言えば先月、東日本大震災が猛威を奮い、自然の脅威をまざまざと見せつけました。被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、これからの道のりはとても険しいとは思いますが、この宿り木のように強くたくましく復興していくことを願ってやみません。



この度、東日本大震災に遭われた方々へ心よりお見舞い申し上げます。

言葉には言い表せないほどのご苦勞も御有りだとは存じますが、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

**がんばれ東北
がんばれ日本**

錦江町